

徳島大学（２） 徳島県の自然災害と学校防災

- 1 目的
徳島県内で発生する地震災害、津波災害、土砂災害、洪水災害について理解し、防災教育につなげるとともに、各学校が置かれている土地条件に基づく災害危険性を把握することで、災害時の学校の安全管理の向上を図る。
徳島教育大綱及び徳島県教育振興計画（第４期）との関連について
重点項目Ⅴ－推進項目１５－③教員の安定的な確保と資質向上に向けた取組
【関連する「とくしま教員育成指標」の資質・能力の項目】
○素養「E 連携・協働力」「F 危機管理能力」
- 2 主催
徳島大学、徳島県教育委員会
- 3 期 日
令和６年７月２６日（金）
- 4 会 場
徳島大学総合科学部 ３号館 南棟２階 地球科学第１実験室
- 5 対象者
(1) 職種 教職員
(2) 校種 幼保・小・中・高・中等・特
(3) 定員 １５名
- 6 内 容
(1) 講義「徳島県の自然災害」
(2) 実習「学校防災に関する図上演習」
- 7 講 師
徳島大学大学院 社会産業理工学研究部 理工学域 准教授 西山 賢一
- 8 日 程
9：30～ 9：50 受付（地球科学第１実験室内）
9：50～10：00 開会、諸連絡
10：00～11：45 講義「徳島県の自然災害」
内容 これまでに徳島で発生した地震災害・土砂災害・洪水災害について、具体例をもとに解説する。また、東日本大震災による津波災害と学校防災について学んだ上で、発生が予想されている南海地震のハザードマップ（災害予測図）の利用法と防災教育への活用について学ぶ。
11：45～12：45 昼食
12：45～15：55 演習「学校防災に関する図上演習」
内容 徳島県や国土地理院などの各機関が公表しているハザードマップや地形図・土地条件図などの基礎資料を用いて、受講者が勤務する各学校の災害危険度を把握する。そのうえで、各学校における災害時の対応について、図上作業を通じて検討してもらう。最後に、それぞれの成果と課題を簡単に発表し、講師ならびに参加者間で討論を行う。
15：55～16：00 アンケートについて、閉会
- 9 準備物
・徳島県がWebサイトで公開している「徳島県総合地図提供システム」を閲覧し、それぞれの勤務校の位置とハザードマップを重ね合わせることで、学校敷地周辺に具体的にどのような災害危険性があるのかを、事前に予習してきてください。
・筆記用具等（署名ができるボールペン等を準備してください。）
- 10 その他
(1) やむを得ず欠席する場合は、あらかじめ管理職員（緊急の場合は本人）が担当者まで電話連絡し、管理職員は、速やかに欠席届をメールに添付して提出してください。送付は、学校代表メールアドレスもしくは管理職員のメールアドレスから行うようにしてください。欠席届の様式は、総合教育センターのWebサイトからダウンロードできます。
送付先
【教諭、栄養教諭、学校栄養職員】：徳島県立総合教育センター教職員研修課
E-mail：kyoushokuinkenshuu@g.tokushima-ec.ed.jp
【養護教諭】：徳島県教育委員会体育健康安全課
E-mail：taiikukenkoanzenka@pref.tokushima.lg.jp（県立校からJoruriメールでの送信時に使用）、E-mail：taiikukenkoanzen@g.tokushima-ec.ed.jp（前記以外に使用）
【幼稚園教諭、保育教諭】：徳島県教育委員会義務教育課

E-mail:gimukyoku_1@g.tokushima-ec.ed.jp

※公立幼稚園及び公立幼保連携型認定こども園は、所管の市町教育委員会又は児童福祉担当部局へもメールに添付して提出してください。

(2) 服装は、研修にふさわしい服装で参加してください。5月～10月に実施する研修についてはエコスタイル（夏はノー上着・ノーネクタイ等）で結構です。

(3) 研修当日、午前7時の時点で研修会場を含む地域（徳島大学の場合は「徳島市」地域）に、特別警報又は暴風警報、大雪警報が発表中の場合は、その日の研修講座等は中止します。後日、振り替えて実施することはありません。

(4) 昼食は、近辺でとるか、各自でご用意ください。

(5) 本研修講座は、ミドルリーダー研修受講者が選択する研修講座として受講可能な研修講座です。

《担当者》 教職員研修課 川村 誠司 088-672-6419